

市庁舎の整備に関するアンケート結果（速報）について

1. 趣旨

現在、論点となっている本館の取扱い等について改めて市民の意見を把握し、今後の庁舎整備の検討の参考とするため、アンケートを実施した。集計結果を取りまとめたので、概要を報告する。

2. 実施概要

対 象	2,000 人(18 歳以上の市民から無作為抽出)
実施期間	令和 2 年 2 月 3 日～2 月 17 日
実施方法	郵送
回 収 数	1,171
回 収 率	58.6%

3. 標本誤差

	全体	年代区分			
		10 代～30 代	40 代～50 代	60 代以上	不詳
母集団（※）	98,074	21,895	26,901	49,278	—
標本数	1,171	157	338	663	13
標本誤差（最大）	2.8%	7.8%	5.3%	3.8%	—

（※）母集団は、令和元年 12 月 31 日時点の住民基本台帳人口による。

また、母集団の「10 代」はアンケート調査対象である 18 歳及び 19 歳の人数。

4. 留意事項

- (1) 文章や表、グラフ中の回答割合は、百分比のポイント以下 2 位を四捨五入しているため、合計は必ずしも 100%にならないことがある。
- (2) グラフ等に記載している「N」は、回答数を示している。
- (3) 「設問で定めた数以上を選択している」、「回答がない」などの場合には、「不詳」として集計した。

5. 回答結果

問1 回答者の属性（当てはまるものに○を付けてください。）

性別は、男性が44.4%、女性が53.3%であった。

年代は、10代～30代が13.4%、40代～50代が28.9%、60代以上が56.6%であった。

■性別及び年代

区分		数	割合
性別	男	520	44.4%
	女	624	53.3%
	その他	1	0.1%
	不詳	26	2.2%
年代	10代～30代	157	13.4%
	40代～50代	338	28.9%
	60代以上	663	56.6%
	不詳	13	1.1%
合計		1,171	100.0%

■お住まいの小学校区

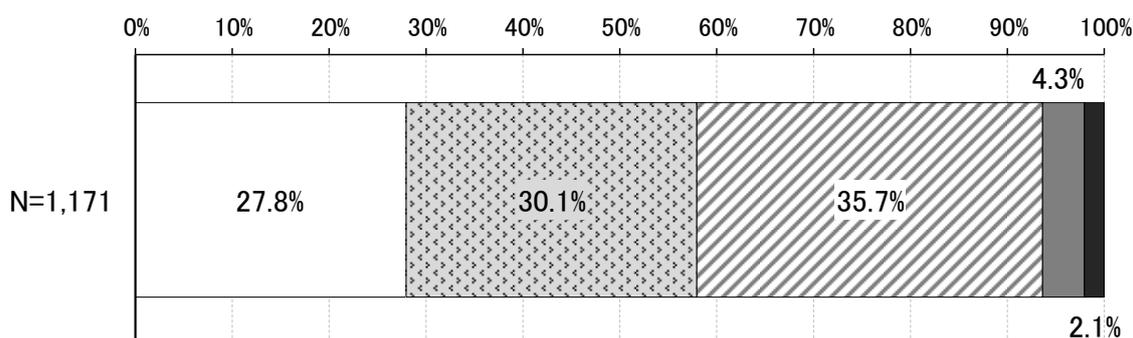
小学校区	数	割合	小学校区	数	割合
みなと校区	60	5.1%	高取校区	45	3.8%
天領校区	51	4.4%	三池校区	90	7.7%
駿馬校区	81	6.9%	羽山台校区	55	4.7%
天の原校区	51	4.4%	銀水校区	75	6.4%
玉川校区	34	2.9%	上内校区	21	1.8%
大牟田中央校区	90	7.7%	吉野校区	84	7.2%
大正校区	61	5.2%	倉永校区	57	4.9%
中友校区	30	2.6%	手鎌校区	85	7.3%
明治校区	55	4.7%	わからない	5	0.4%
白川校区	66	5.6%	不詳	14	1.2%
平原校区	61	5.2%	合計	1,171	100.0%

問2（1）あなたは、本館をどのようにしたいと思いますか。（〇は1つ）

「市民の負担(財政的な負担)が小さい場合は残してもよいが、大きい場合は残さなくてもよい」が最も多く、全体の35.7%を占めた。

次いで、「解体して、新しい庁舎に建て替えてほしい」が30.1%、「残して次の世代に継承してほしい」が27.8%を占めた。

■問2（1）グラフ



- 残して次の世代に継承してほしい
- 解体して、新しい庁舎に建て替えてほしい
- 市民の負担(財政的な負担)が小さい場合は残してもよいが、大きい場合は残さなくてもよい
- わからない
- 不詳

■問2（1）集計表

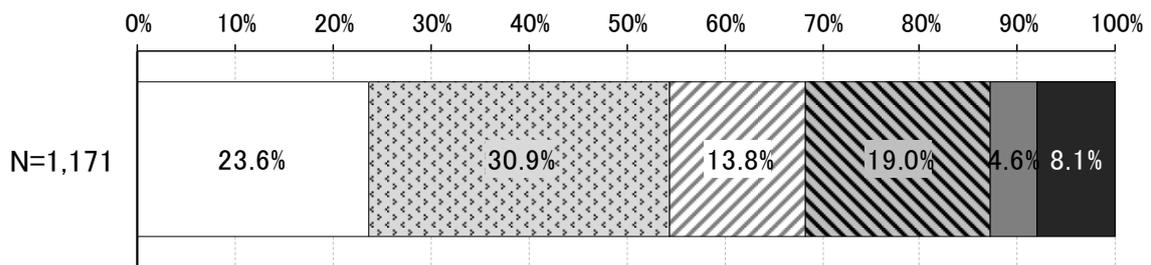
選択肢	数	割合
1. 残して次の世代に継承してほしい	326	27.8%
2. 解体して、新しい庁舎に建て替えてほしい	352	30.1%
3. 市民の負担(財政的な負担)が小さい場合は残してもよいが、大きい場合は残さなくてもよい	418	35.7%
4. わからない	50	4.3%
不詳	25	2.1%
合計	1,171	100.0%

問2（2）本館を残すことになった場合は、どのような使い方が望ましいと思いますか。（○は1つ）

「庁舎は、改修や建替えにより別に確保したうえで、まちづくりや文化活動など、市民が利用する公共施設として使う」が最も多く、全体の30.9%を占めた。

次いで、「これまでどおり庁舎として使う」が23.6%を占めた。

■問2（2）グラフ



- これまでどおり庁舎として使う
- 庁舎は、改修や建替えにより別に確保したうえで、まちづくりや文化活動など、市民が利用する公共施設として使う
- 庁舎は別に確保したうえで、ホテルや商業施設などの民間施設として使う
- 一部を庁舎、一部を公共施設とするなど、複合的な施設として使う
- その他
- 不詳

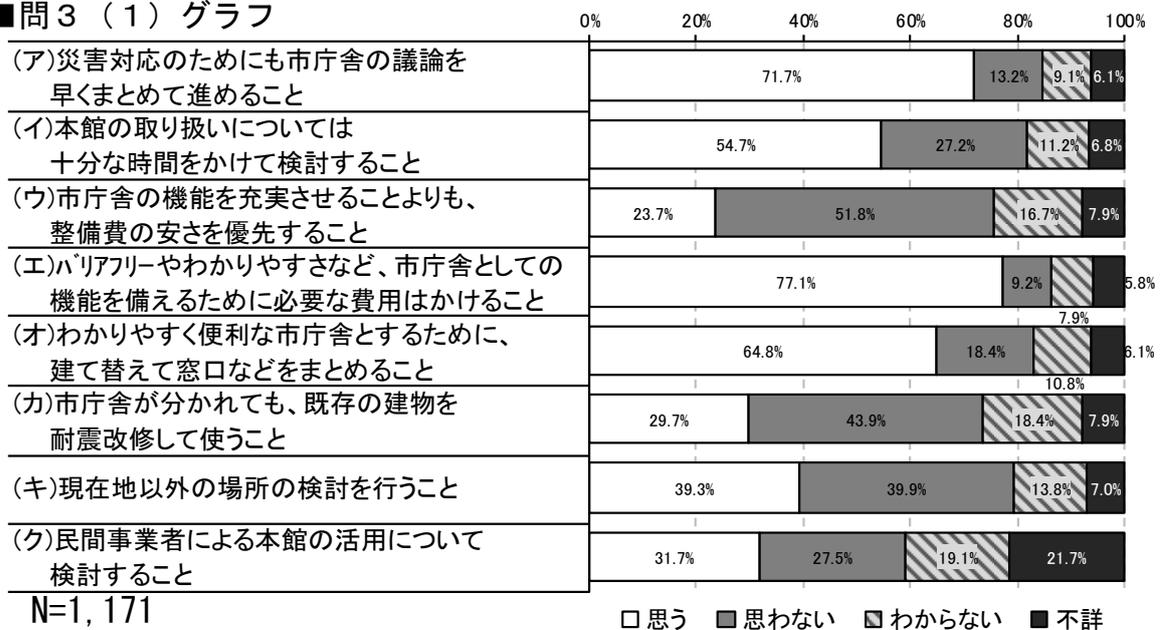
■問2（2）集計表

選択肢	数	割合
1. これまでどおり庁舎として使う	276	23.6%
2. 庁舎は、改修や建替えにより別に確保したうえで、まちづくりや文化活動など、市民が利用する公共施設として使う	362	30.9%
3. 庁舎は別に確保したうえで、ホテルや商業施設などの民間施設として使う	162	13.8%
4. 一部を庁舎、一部を公共施設とするなど、複合的な施設として使う	222	19.0%
5. その他	54	4.6%
不詳	95	8.1%
合計	1,171	100.0%

問3 (1) (ア)～(ク)の各項目は、重要だと思いますか。
(各項目につき、○は1つ)

重要だと思う割合は、「(エ)バリアフリーやわかりやすさなど、市庁舎としての機能を備えるために必要な費用はかけること」が最も多く、77.1%を占めた。次いで、「(ア)災害対応のためにも市庁舎の議論を早くまとめて進めること」が、71.7%を占めた。

■問3 (1) グラフ



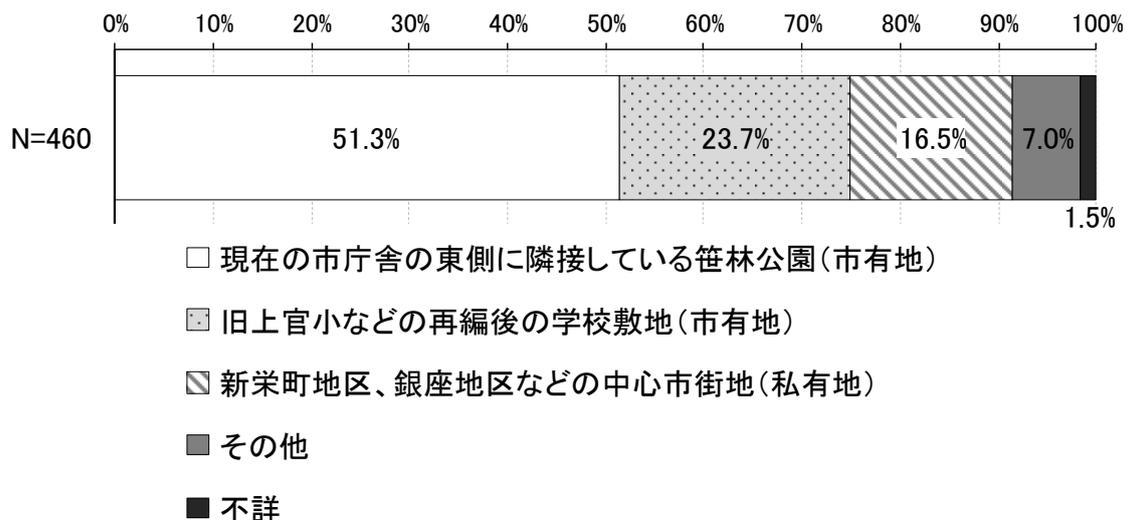
■問3 (1) 集計表

選択肢		思う	思わない	分からない	不詳
(ア)災害対応のためにも市庁舎の議論を早くまとめて進めること	数	840	154	106	71
	割合	71.7%	13.2%	9.1%	6.1%
(イ)本館の取り扱いについては十分な時間をかけて検討すること	数	641	319	131	80
	割合	54.7%	27.2%	11.2%	6.8%
(ウ)市庁舎の機能を充実させることよりも、整備費の安さを優先すること	数	278	606	195	92
	割合	23.7%	51.8%	16.7%	7.9%
(エ)バリアフリーやわかりやすさなど、市庁舎としての機能を備えるために必要な費用はかけること	数	903	108	92	68
	割合	77.1%	9.2%	7.9%	5.8%
(オ)わかりやすく便利な市庁舎とするために、建て替えて窓口などをまとめること	数	759	215	126	71
	割合	64.8%	18.4%	10.8%	6.1%
(カ)市庁舎が分かれても、既存の建物を耐震改修して使うこと	数	348	514	216	93
	割合	29.7%	43.9%	18.4%	7.9%
(キ)現在地以外の場所の検討を行うこと	数	460	467	162	82
	割合	39.3%	39.9%	13.8%	7.0%
(ク)民間事業者による本館の活用について検討すること	数	371	322	224	254
	割合	31.7%	27.5%	19.1%	21.7%

問3（2）「(キ) 現在地以外の場所の検討を行うこと」で、「思う」を選んだ方にお尋ねします。市庁舎の位置は、どこがよいと思いますか。(〇は1つ)

「1.現在の市庁舎の東側に隣接している笹林公園(市有地)」が最も多く、全体の51.3%を占めた。

■問3（2）グラフ



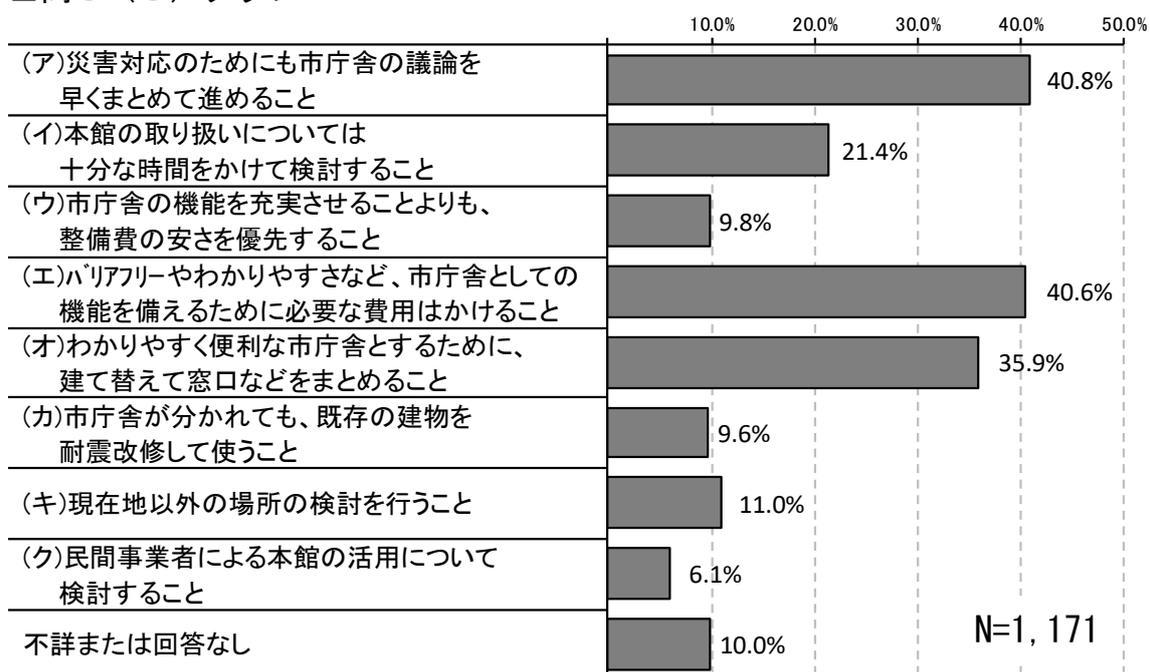
■問3（2）集計表

選択肢	数	割合
1.現在の市庁舎の東側に隣接している笹林公園(市有地)	236	51.3%
2.旧上官小などの再編後の学校敷地(市有地)	109	23.7%
3.新栄町地区、銀座地区などの中心市街地(私有地)	76	16.5%
4.その他	32	7.0%
不詳	7	1.5%
合計	460	100.0%

問3 (3) (ア)～(ク)の中から、特に重要と思う項目を2つ以内で選び、記入してください。

「(ア)災害対応のためにも市庁舎の議論を早くまとめて進めること」を選択した人が40.8%、「(エ)バリアフリーやわかりやすさなど、市庁舎としての機能を備えるために必要な費用はかけること」を選択した人が40.6%と多かった。次いで、「(オ)わかりやすく便利な市庁舎とするために、建て替えて窓口などをまとめること」を選択した人が35.9%であった。

■問3 (3) グラフ



■問3 (3) 集計表

選択肢	数	割合
(ア)災害対応のためにも市庁舎の議論を早くまとめて進めること	478	40.8%
(イ)本館の取り扱いについては十分な時間をかけて検討すること	251	21.4%
(ウ)市庁舎の機能を充実させることよりも、整備費の安さを優先すること	115	9.8%
(エ)バリアフリーやわかりやすさなど、市庁舎としての機能を備えるために必要な費用はかけること	475	40.6%
(オ)わかりやすく便利な市庁舎とするために、建て替えて窓口などをまとめること	420	35.9%
(カ)市庁舎が分かれても、既存の建物を耐震改修して使うこと	112	9.6%
(キ)現在地以外の場所の検討を行うこと	129	11.0%
(ク)民間事業者による本館の活用について検討すること	71	6.1%
不詳	117	10.0%